

令和7年第2回定例会
一般会計予算決算常任委員会資料
(令和7年度一般会計予算審査資料)

令和7年度補正予算 一般会計予算決算常任委員会（総務文教分科会）資料提出事業

No.	新規 継続	重点	事業名	予算額 (千円)	款	項	目	予算書 ページ	担当課	資料 ページ	
1	新規	デジタル	ビジネスチャットツール導入事業	462	2	1	9	14 ~ 15	デジタル推進課	1 ~ 6	
2	継続	③	地域おこし協力隊募集・受入事業	13,154	2	1	10	14 ~ 17	シティセールス課	7 ~ 11	
3	新規	①	避難所等整備事業	39,569	2	1	14	16 ~ 17	総務課	12 ~ 14	
4	新規		友好都市交流推進事業	4,665	2	1	17	16 ~ 17	市民活動推進課	15 ~ 18	
5	継続	③ スマイル	現代ガラス展開催事業	3,000	2	1	24	16 ~ 19	文化スポーツ推進課	19 ~ 22	
6	継続	③ スマイル	山口県警察音楽隊演奏会開催事業	453	2	1	24	16 ~ 19	文化スポーツ推進課	23 ~ 26	
7	継続	③	市民体育館整備事業	331,500	2	1	29	18 ~ 19	文化スポーツ推進課	27 ~ 33	
8	継続		屋内運動場照明器具LED化改修事業	8,881	10	2	3	1	26 ~ 27	教育総務課	34 ~ 37
9	継続		学校和式トイレ洋式化事業	8,880	10	2	3	3	26 ~ 29	教育総務課	38 ~ 41
10	新規	② デジタル	リーディングDXスクール事業	708	10	1	3	26 ~ 27	学校教育課	42 ~ 45	
11	継続	②	学校給食実施事業（物価高騰分）（埴生幼稚園）	236	10	4	1	28 ~ 29	学校教育課	46 ~ 49	
12	継続	②	学校給食実施事業（物価高騰分）	62,967	10	6	2	28 ~ 29	学校給食センター	50 ~ 52	

令和7年年度補正予算 一般会計予算決算常任委員会（民生福祉分科会）資料提出事業

No.	新規 継続	重点	事業名	予算額 (千円)	款	項	目	予算書 ページ	担当課	資料 ページ
13	新規		空家等活用促進区域活性化事業	2,153	2	1	13	16 ~ 17	生活安全課	53 ~ 58
14	新規	②	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）	8,764	3	2	2	20 ~ 21	子育て支援課	59 ~ 62
15	継続	②	副食費増加相当額軽減事業	4,230	3	2	2	20 ~ 21	子育て支援課	63 ~ 66
16	継続	② スマイル	公立保育所運営事業（臨時）	4,217	3	2	4	20 ~ 21	子育て支援課	67 ~ 68
17	継続	①	避難所備蓄品整備事業	3,305	3	4	1	22 ~ 23	社会福祉課	69 ~ 72
18	継続		定期予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン）	55,153	4	1	2	22 ~ 23	健康増進課	73 ~ 75
19	新規		GX推進事業	108	4	1	4	22 ~ 23	環境課	76 ~ 78

令和7年年度補正予算 一般会計予算決算常任委員会（産業建設分科会）資料提出事業

No.	新規 継続	重点	事業名	予算額 (千円)	款	項	目	予算書 ページ	担当課	資料 ページ
20	継続	スマイル	スマイルエイジングパーク事業	3,056	8	5	2	26 ~ 27	都市計画課	79 ~ 83
21	継続		管理施設改修事業	28,185	8	5	2	26 ~ 27	都市計画課	84 ~ 87

20	実施計画番号	2170102	事務事業番号	217010208	課(局・室・所)・係・担当者	都市計画課	都市整備係
----	--------	---------	--------	-----------	----------------	-------	-------

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)				
	3	都市基盤	17	公園・緑地の整備・保全	1	都市公園の整備と管理			
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	横断的施策(スマイルエイジング)	建設部	
2	都市公園施設整備事業	8	スマイルエイジングパーク事業			運動	交流	建設部説明済	

事業概要	健康寿命の延伸を目指すスマイルエイジング事業の一環として、市内の4か所の都市公園等でウォーキングコースの園路改修や健康遊具の設置を進め、市民の運動習慣を促すための環境整備を行います。令和4年度からは糸根公園と青年の家が立地する区域を「スマイルエイジングパーク」として、一体的に整備する方針で進めています。また、令和7年度には、本事業の整備効果を算出するため、費用対効果分析を実施します。	対象	須恵健康公園、江汐公園、糸根公園、厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場
		手段	健康遊具の設置及びウォーキング用園路の改修、糸根公園の再整備
		意図	運動習慣のきっかけづくりと健康寿命の延伸

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R6(4月~7月)の上段は年間の目標 中段は4月~7月の実績を記入。

活動指標又は成果指標		R5	R6(4月~7月)	R7	R8	R9
1	糸根公園整備事業 業務委託(測量・調査・設計) 工事	活動	用地測量	費用対効果分析	基本設計	実施設計
2						
3						

R7年度に向けた評価			
	成果	コスト	
前年評価(A)	拡充	拡大	①
事中評価(B)	拡充	拡大	①
(A)と(B)を踏まえたR7年度以降の取組方針			

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	総合計画の重点プロジェクトに次ぐ「スマイルエイジング」の取組の一つである。	5	33
	自治体関与の妥当性	都市公園であり、施設の維持管理は市が行うものである。	3	
	対象(受益者)の妥当性	都市公園施設である。	5	
有効性	事業の優先度	総合計画の重点プロジェクトに次ぐ「スマイルエイジング」の取組の一つである。	5	
	行政評価との整合性	行政評価と合致している。	3	
	手法の有効性	目標を達成することで総合計画を進める効果は高い。	3	
効率性	実施主体の適正化	都市公園であり、施設の維持管理は市が行うため適正である。	3	
	受益者負担の適正化	受益者負担を求めることは適当ではない。	3	
	コスト効率	業務は国庫補助の見込みはないが、コスト削減の余地がない。工事は国庫補助の見込みがある。	3	

事業期間	R4以前	年度	～	R12以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般	交付税	無
予算費目	款	8		土木費	項	5	都市計画費		目	2	緑地公園費	
	大事業	1	糸根公園整備事業費			中事業	4	糸根公園整備事業費			事業区分	政策的

(単位:千円)

		総事業費	R5(決算額)		R6(予算額)		R7		R8		R9		R10	R11
年度別事業内容					用地測量業務		調査業務		設計業務		設計業務			
支出内訳	R5からR6への繰越明許費				測量調査委託料	35,006千円	調査委託料(費用対効果分析)	3,000千円	設計委託料(公園基本設計)	51,400千円	設計委託料(公園実施設計)	84,000千円		
					普通旅費	56千円	普通旅費	56千円	設計委託料(体育館基本設計)	3,600千円	設計委託料(体育館基本設計)	8,600千円		
									設計委託料(解体設計)	19,000千円	普通旅費	56千円		
									普通旅費	56千円				
		合計					35,062千円		3,056千円		74,056千円		92,656千円	
財源内訳/割合	国庫支出金										2/3	49,300千円		
	県支出金													
	地方債								75%	14,200千円	75%	26,000千円		
	その他				まちづくり魅力基金	35,000千円	まちづくり魅力基金	3,000千円						
	一般財源					62千円		56千円		59,856千円		17,356千円		
合計					35,062千円		3,056千円		74,056千円		92,656千円			

国庫支出金・県支出金・地方債の名称及び所管部署	特記事項
国庫支出金: 民生安定施設整備事業(防衛省) 地方債(一般補助): 基本設計、用地測量を除く委託料が対象	
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称	遊具については、公園設計(基本設計・実施設計)の段階で設置場所や種類を検討します。

R5年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 都市計画課 都市整備係 事務事業番号 217010208

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	3	都市基盤	17	公園・緑地の整備・保全	1	都市公園の整備と管理		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	2	都市公園施設整備事業	8	スマイルエイジングパーク事業			運動 交流	政策的
	健康寿命の延伸を目指す、スマイルエイジング事業の一環として、市内4か所の都市公園等で、ウォーキングコースの園路改修や健康遊具の設置をすすめ、市民の運動習慣のきっかけづくりのための環境整備を行う。令和2年度は須恵健康公園において、健康遊具7基を設置した。令和3年度は江汐公園、厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場の整備を実施した。令和4年度以降は、糸根公園と青年の家が立地する区域をスマイルエイジングパークとして一体的に整備する。				対象	須恵健康公園、江汐公園、糸根公園、厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場		
					手段	健康遊具の設置及びウォーキング用園路の改修		
					意図	運動習慣のきっかけづくりと健康寿命の延伸		

事業期間	R2以前	年度	～	R10以降	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
R3(決算額)		R4(決算額)		R5(決算額)		R6(予算額)				
支出内訳	江汐公園			糸根公園					測量調査委託料	35,006千円
	(健康遊具設置)			計画策定委託料	9,482千円				普通旅費	56千円
	工事請負費	5,817千円		繰越明許						
	厚狭川河畔			厚狭川河畔						
	寝太郎公園ゆめ広場			寝太郎公園ゆめ広場						
	工事請負費	2,300千円		工事請負費	3,651千円					
	(健康遊具設置)			(健康遊具設置)						
合計		8,117千円			13,133千円					35,062千円
財源内訳/割合	国庫支出金									
	県支出金	ゆめ花開花 50%	3,466千円	ゆめ花開花 50%	2,846千円					
	地方債									
	その他	ふるさと支援基金	4,651千円	ふるさと支援基金	6,636千円				まちづくり魅力基金	35,000千円
	一般財源				3,651千円					62千円
合計		8,117千円			13,133千円					35,062千円
人工数 人件費	0.40人	2,313千円		0.55人	3,329千円					
総経費		10,430千円			16,462千円					

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R3	R4	R5	R6
1	健康遊具設置公園数	活動	2	1		
			1	1		
			50.0%	100.0%		
2	スマイルエイジングパーク整備基本計画の策定	活動		計画策定		
				計画策定		
				100.0%		
3	糸根公園整備事業 業務委託(測量・調査・設計) 工事	活動			事業手法の検討	用地測量
					事業手法の検討	
					100.0%	

成果	令和4年度に基本計画を策定し、令和5年度は事業手法の検討、財源に関する協議を実施した。事業手法は、検討の結果、通常の発注方式とすることとなった。財源に関しては、防衛省所管の民生安定施設整備補助金の活用を見込み、防衛局との協議を実施した。					
R7年度に向けた課題及び改善策	令和6年度中に用地測量を実施し、令和7年度以降は調査、設計業務に着手する予定である。課題は、複数の業務委託を複数年かけて並走しながらの発注となるため、業務間の連携が重要である。また、地元(RMO)との意見交換等の内容、方法、時期などを精査し、円滑な事業進捗を図るように努める。					
目標達成度	A	R7年度に向けた方向性				
		成果	拡充	コスト	拡大	
特記事項	事業完了までに長期を要する大型プロジェクトであるため、全市的な予算配分との調整が必要。					

糸根公園の再整備事業における費用対効果分析

1. スマイルエイジングパーク事業概要

健康寿命の延伸を目指し、市民が運動を始めやすく、またその習慣を継続しやすい環境を整えることを目指して事業を行ってきました。



健康遊具の整備

- R2 須恵健康公園：7基
- R3 江汐公園：6基
- R3 ゆめ広場：6基

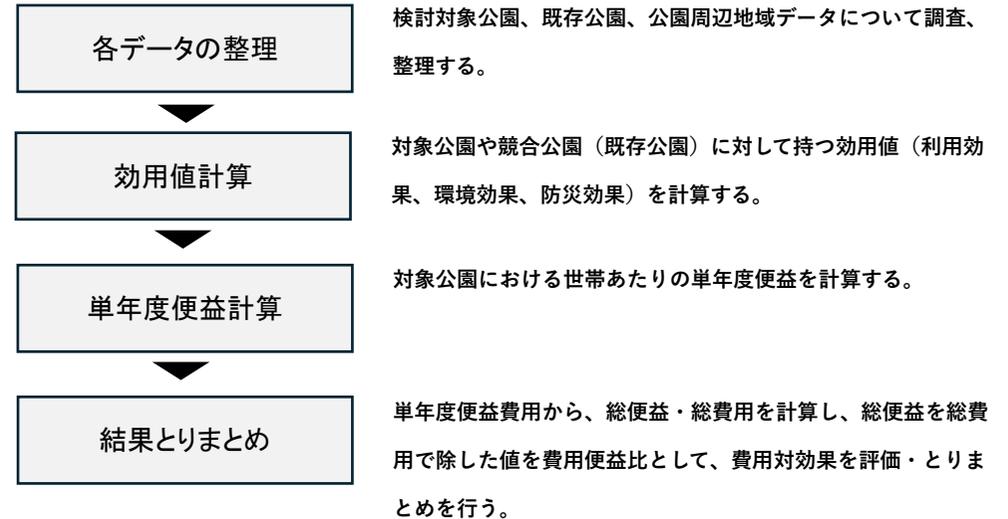
糸根公園の再整備

- R4 基本計画策定
- R5 事業手法の検討
- R6 用地測量業務
- R7 費用対効果分析業務

4. 委託費（予算案）

委託費：300万円

5. 費用対効果の算出までのフロー



6. 期待される成果

分析結果をもとに、今後の整備事業の方向性や改善点を明確にし、地域住民への説明責任を果たすことが期待されます。

防衛省所管の民生安定施設助成事業における手続きにおいて、費用対効果（B/C）が1以上であることが要件とされています。

2. 費用対効果分析の必要性

整備事業の効果を定量的に評価するため、費用対効果分析を実施します。この分析により、投資に対する効果を明確にし、今後の事業方針における意思決定のための資料として活用します。

3. 業務委託の内容

再整備を予定している糸根公園について、「小規模公園費用対効果分析手法マニュアル（国土交通省 都市局 公園緑地・景観課）」に基づき、事業により得られる効果を算出し、事業費用と比較する費用対効果分析を行うことを目的とします。

費用対効果分析業務の具体的な内容として、以下の項目を含めることが考えられます。

- ・事業にかかる総コストの算出
- ・期待される効果（経済的、社会的、環境的）の評価
- ・分析結果に基づく対応

既存公園の配置状況図

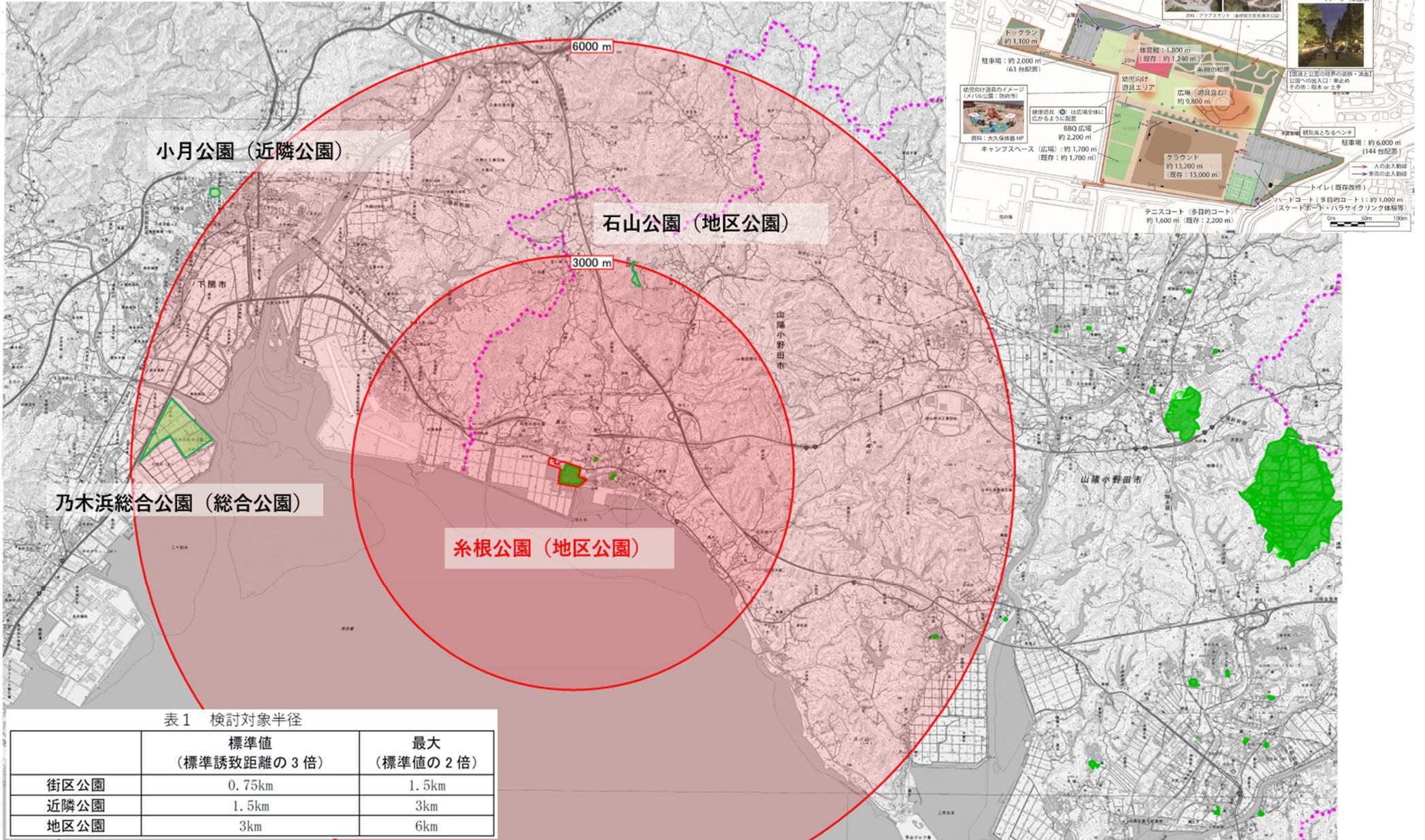


表1 検討対象半径

	標準値 (標準誘致距離の3倍)	最大 (標準値の2倍)
街区公園	0.75km	1.5km
近隣公園	1.5km	3km
地区公園	3km	6km

21	実施計画番号	2170102	事務事業番号	217010203	課(局・室・所)・係・担当者	都市計画課	管理緑地係
----	--------	---------	--------	-----------	----------------	-------	-------

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)				
	3	都市基盤	17	公園・緑地の整備・保全	1	都市公園の整備と管理			
	実施計画名		事務事業名			重点プロジェクト	横断的施策	横断的施策(スマイルエイジング)	建設部
2	都市公園施設整備事業	3	管理施設改修事業						

事業概要	都市公園内にある管理施設について、長寿命化を図るための改修等を行う。	対象	都市公園内の管理施設
		手段	施設の改修
		意図	公園の利用促進を図る

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率。R6(4月~7月)の上段は年間の目標 中段は4月~7月の実績を記入。

活動指標又は成果指標			R5	R6(4月~7月)	R7	R8	R9
1	完了施設数	活動	1	2	3	4	4
			1				
			100.00%				
2							
3							

R7年度に向けた評価			
	成果	コスト	
前年評価(A)	現状維持	現状維持	⑤
事中評価(B)	現状維持	現状維持	⑤
(A)と(B)を踏まえたR7年度以降の取組方針			

視点	評価項目	評価理由	評価結果	評価点
妥当性	目的の妥当性	利用者の多い施設であり改修する必要がある。	3	33
	自治体関与の妥当性	市が管理者であるため妥当である。	3	
	対象(受益者)の妥当性	利用者が安全に利用できる環境を整える。	5	
有効性	事業の優先度	実施しないことで後年度に不利益を被る事業である。	5	
	行政評価との整合性	行政評価と整合している。	3	
	手法の有効性	利用者が安全に利用できる環境を整えるため効果的である。	3	
効率性	実施主体の適正化	通常の維持管理業務は指定管理者が行っているが、大規模修繕は市が実施することが適当である。	3	
	受益者負担の適正化	受益者負担を求めることが適当でない事業	3	
	コスト効率	コスト削減の余地のない事業である。	5	

事業期間	R4	年度	~	R11	年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般	交付税	無
予算費目	款	8	土木費		項	5	都市計画費		目	2	緑地公園費	
	大事業	1	緑地公園費			中事業	4	開設公園整備事業				事業区分

(単位:千円)

		総事業費	R5(決算額)		R6(予算額)		R7		R8		R9		R10	R11
年度別事業内容		/	江汐公園外灯改修		須恵健康公園外灯・体育館LED化 テニスコート審判台設置(須恵2台)		江汐公園外灯LED化工事 テニスコート審判台2台		浜河内緑地、若山公園、縄地ヶ鼻公園外灯LED化工事 テニスコート審判台(須恵2台)		竜王山公園、新沖緑地、有帆緑地LED化工事 テニスコート審判台(浜河内2台)		/	/
支出内訳	R5からR6への繰越明許費	工事請負		735千円	工事請負費	9,346千円	工事請負費	28,000千円	工事請負費	22,500千円	工事請負費	18,600千円		
					物品購入費	3,837千円	物品購入費	185千円	物品購入費	185千円	物品購入費	185千円		
		合計			735千円		13,183千円		28,185千円		22,685千円		18,785千円	
財源内訳/割合	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債				脱炭素化推進事業債・緊防債	12,000千円	脱炭素化推進事業債	25,200千円	脱炭素化推進事業債	20,000千円	脱炭素化推進事業債	16,000千円		
	その他		江汐公園施設整備基金	735千円										
	一般財源					1,183千円		2,985千円		2,685千円		2,785千円		
	合計			735千円		13,183千円		28,185千円		22,685千円		18,785千円		

国庫支出金・県支出金・地方債の名称及び所管部署	特記事項
脱炭素化推進事業債:90%	
予算支出の根拠となる法律・条例・規則・要綱等の名称	浜河内、東沖テニスコート審判台 83,900円×2台×1.1

R5年度 事務事業評価シート

課・局・室・所(係) 都市計画課 管理緑地係 事務事業番号 217010203

施策体系	大項目(章)		中項目(基本施策)		小項目(基本事業)			
	3	都市基盤	17	公園・緑地の整備・保全	1	都市公園の整備と管理		
	実施計画名		事務事業名		重点プロジェクト	横断的施策	スマイルエイジング	事業区分
事業概要	2	都市公園施設整備事業	3	管理施設改修事業				政策的
	都市公園内にある管理施設について、長寿命化を図るための改修等を行う。				対象	都市公園内の管理施設		
					手段	施設の改修		
				意図	公園の利用促進を図る			

事業期間	R4 年度	～	R10以降 年度	予算種別	継続	臨時	会計種別	一般
R3(決算額)		R4(決算額)		R5(決算額)		R6(予算額)		
支出内訳			江汐公園トイレ改修		江汐公園外灯改修		工事請負費	9,346千円
			工事請負費	1,100千円	工事請負費	735千円	物品購入費	3,837千円
合計				1,100千円		735千円		13,183千円
財源内訳 / 割合	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債						脱炭素化推進事業債・緊防債	12,000千円
	その他			江汐公園施設整備基金	1,100千円	江汐公園施設整備基金	735千円	
	一般財源							1,183千円
合計				1,100千円		735千円		13,183千円
人工数 人件費			0.05人	287千円	0.05人	471千円		
総経費				1,387千円		1,206千円		

※上段:目標 中段:実績 下段:達成率

活動指標又は成果指標			R3	R4	R5	R6
1	改修対象施設数	活動	0	1	1	2
			0	1	1	
			0.00%	100.00%	100.00%	
2						
3						

成果	江汐公園第1駐車場の外灯6箇所について、水銀灯からLED灯への灯具改修を実施した。				
R7年度に向けた課題及び改善策	年度別計画に基づき、江汐公園内の外灯についてLED化改修を行う。これにより照度の確保はもとより、維持管理コストの低減も図る。灯具の交換については、施設利用者への配慮を含めた計画を立案する必要がある。				
目標達成度	A	R7年度に向けた方向性			
		成果	現状維持	コスト	現状維持
特記事項	令和5年度 江汐公園施設整備基金を活用。				

管理施設改修事業(江汐公園照明更新)



凡例

●	タイプ①：6基更新
●	タイプ②：5基更新
●	タイプ③：8基更新
●	タイプ④：23基更新
計	42基